

IWCシャフハウゼンが18 CT ARMOR GOLD®と 18Kホワイトゴールドのポルトギーゼ・ パーペチュアル・カレンダー 44を発表

シャフハウゼン/ジュネーヴ、2024年4月9日。IWCシャフハウゼンは、ジュネーヴで開催されるウォッチズ&ワンダーズ展で、設計を一新したポルトギーゼ・パーペチュアル・カレンダー 44を発表いたします。18Kホワイトゴールドケースはホライゾンブルーとデューンの文字盤の2種類、18 ct Armor Gold®ケースはオブシディアンとシルバームーンの文字盤の2種類で、合計4つのバージョンが用意されます。15層の透明ラッカーを塗布し、ハイグロスに研磨して入念に仕上げたことで、文字盤は驚くべき視覚的な深みを放ちます。ケース構造も完全に見直され、ケースリングを細くして洗練さを高め、さらにダブルボックスガラスのサファイアクリсталを使用しています。どの新モデルにも、ペラトン自動巻き機構を組み込んで7日間のパワーリザーブを実現したIWC自社製ムーブメント、キャリバー52616が搭載されています。

これまで20年間、ポルトギーゼ・パーペチュアル・カレンダーは、このコレクションの主要な柱のひとつとなってきました。この永久カレンダーの複雑機構は、もともと1980年代にIWCシャフハウゼンの元主任時計技師クルト・クラウスが開発したもので、それ以来たえず改良を重ね、完璧化されてきました。永久カレンダーを搭載した初のポルトギーゼは、2003年に発表されました。ムーンフェイズ表示は、ケースの寸法を大型化し、さらに大きな減速歯車を組み込むことで改善され、精度が122年から577.5年に向上了しました。もうひとつの革新は、特許取得済みのダブルムーン™ 表示で、北半球と南半球から見たムーンフェイズを表示します。このたび、IWCシャフハウゼンはこのモデルを完全に設計し直して洗練さを高め、4つの新しいバージョンを発表します。

ポルトギーゼ・パーペチュアル・カレンダー 44 (Ref. IW503703) は、18Kホワイトゴールドケースに収められ、ホライゾンブルーの文字盤にロジウムメッキの針とアブライド・インデックスが備わり、サントーニ社製のグラディエントライトブルーのカーフスキン・ストラップが組み合わされます。**ポルトギーゼ・パーペチュアル・カレンダー 44** (Ref. IW503704) は、18Kホワイトゴールドケースに収められ、デューンカラーの文字盤にゴールドメッキの針とゴールドアブライド・インデックスが備わり、サントーニ社製のブラックのアリゲーター・ストラップが組み合わされます。**ポルトギーゼ・パーペチュアル・カレンダー 44** (Ref. IW503702) は、18 ct Armor Gold®ケースに

収められ、オブシディアンブラックの文字盤にゴールドメッキの針とゴールドアブライド・インデックスが備わります。Armor Gold®は、ミクロ組織の改良により、従来のレッドゴールドよりもはるかに硬度が高く、耐摩耗性が向上しています。このモデルにはサントーニ社製のブラックのアリゲーター・ストラップが組み合わされます。**ポルトギーゼ・パーペチュアル・カレンダー 44** (Ref. IW503701) は、18 ct Armor Gold®ケースに収められ、シルバームーンの文字盤にゴールドメッキの針とゴールドアブライド・インデックスが印象的です。この4つめのモデルにはサントーニ社製のブラウンのアリゲーター・ストラップが組み合わされます。

**ダブルボックスサファイアクリсталを採用して
完全に構造を設計し直したケースと
新しい仕上げの文字盤**

最も顕著なデザインの変化は、完全に設計し直して洗練さを高めたケース構造です。ケースリングをスリムにし、側面がほっそりとした見た目になりました。前面と裏面のボックスガラスのサファイアクリсталと相まって、この新しい構造により、特に明るくエレガントなコレクションとなっています。ボックスガラスのサファイアクリсталは、非常に複雑な工程を経て研磨され、ポリッシュ仕上げが施されており、独特な分目盛などのポルトギーゼの象徴的なデザインの特徴がさらにはっきりと視認できます。

文字盤の図柄も入念に設計し直され、洗練さを高めています。特別なハイライトとなるのは、文字盤の複雑な製造工程です。比類ない視覚的な深みの鍵となっているのは、15層の透明ラッカーを塗布し、これを精密に研磨して磨き上げ、ハイグロス仕上げとしたことです。カレンダーを表示するサブダイヤルも、真鍮ベースとラッカー層の両方が研磨されています。最後に、個別に手作業でアプライドを文字盤に取り付けます。この文字盤の製造は、合計60もの工程からなり、驚くほど複雑で習得するのが大変です。

4つのウォッチとも、IWC特有のダブルムーン™ 表示が備わります。これは航海用計器にインスピレーションを得たもので、北半球と南半球から見たムーンフェイズを表示します。精密に計算された減速歯車により、この表示は577.5年後に実際の月の軌道から1日狂うだけです。

搭載されているIWC自社製ムーブメント、キャリバー52616は、385個のパーツから組み立てられています。脱進機には改良が加えられ、いっそう磁場の影響を受けにくくなっています。ペラトン自動巻き機構のパーツは、実質的にほぼ摩耗しない酸化ジルコニウム・セラミック製で、ローターはソリッドゴールド製です。ローターは腕の動きをエネルギーに変換し、2つの香箱の主ゼンマイに7日間のパワーリザーブを蓄えます。

IWCシャフハウゼンにとって 記念碑的な永久カレンダー

1985年に導入された永久カレンダーは、機械式カレンダー複雑機構に関するIWCシャフハウゼンの徹底的な専門知識の始まりとなりました。クルト・クラウスがつくった複雑機構は、多くの点で注目すべきものでした。すべての表示が互いに完璧に同期しており、一つのリュースで簡単に進めることができます。カレンダーを構成するパーツはわずか81個で、すべてが厚さ1.5 mmのモジュール内に収められています。この独創的でシンプルなデザインの複雑機構は、IWCシャフハウゼンの精密時計に対するアプローチの特徴である、機能性、効率、使いやすさを完璧に体現しています。このカレンダーは、4年間で1サイクルとして機械的にプログラミングされています。月の長さの違いを認識するだけでなく、4年ごとの2月末には自動的に閏日を挿入します。この機械式プログラムは、100で割り切れる年で、なおかつ閏年がスキップされる年、たとえば2100年や2200年にだけ、わずかな調整が必要となります。

ポルトギーゼ・パーペチュアル・カレンダー 44

REF. IW5037

特徴

機械式ムーブメント・ペラトン自動巻き機構・パワーリザーブインジケーター・日付、曜日、月、4桁の西暦を表示する永久カレンダーと永久ムーンフェイズ（北半球と南半球に対応）・秒針停止機能付きスモールセコンド・ねじ込み式リユーズ・サファイアガラスのシースルー裏蓋

ムーブメント

IWC自社製キャリバー	52616
振動数	28,800回／時 (4 Hz)
石数	54
パワーリザーブ	7日間 (168時間)
巻き上げ	自動巻き

時計

素材	Ref. IW503703: 18Kホワイトゴールドケース、ホライゾンブルーの文字盤、ロジウムメッキの針とアプライド・インデックス、サントーニ社製のグラディエントライトブルーのカーフスキン・ストラップ、18Kホワイトゴールド製フォールディングバックル Ref. IW503704: 18Kホワイトゴールドケース、デューンの文字盤、ゴールドメッキの針とゴールドアプライド・インデックス、サントーニ社製のブラックのアリゲーター・ストラップ、18Kホワイトゴールド製フォールディングバックル Ref. IW503702: 18KレッドゴールドArmor Gold®ケース、オブシディアン of 文字盤、ゴールドメッキの針とゴールドアプライド・インデックス、サントーニ社製のブラックのアリゲーター・ストラップ、18KレッドゴールドArmor Gold®フォールディングバックル Ref. IW503701: 18KレッドゴールドArmor Gold®ケース、シルバームーンの文字盤、ゴールドメッキの針とゴールドアプライド・インデックス、サントーニ社製のブラウンのアリゲーター・ストラップ、18KレッドゴールドArmor Gold®フォールディングバックル
ガラス	両面反射防止加工を施したダブルボックスサファイアガラス
防水性	5気圧
直径	44.4 mm
厚さ	14.9 mm

IWCシャフハウゼン

IWCシャフハウゼンは、スイス北東部のシャフハウゼンに拠点を置く、スイスの大手高級時計メーカーです。ポルトギーゼやパイロット・ウォッチなどのコレクションを擁するこのブランドは、エレガントな時計からスポーツ時計まで、あらゆる種類の時計を扱っています。1868年、米国の時計技師でエンジニアでもあったフロレンティン・アリオスト・ジョーンズが設立したIWCは、人間ならではの職人技と創造性、その最良の部分と最先端の技術および工程とを組み合わせ、時計製造に対する独自のエンジニアリングで知られています。

150年以上にわたる歴史の中で、IWCは精巧かつ丈夫で使い勝手のよいプロ仕様の計器時計や、複雑機構（とりわけクロノグラフとカレンダー機能）を組み込んだ時計をつくり、高い名声を得てきました。チタンやセラミックの採用の先駆者であるIWCは、現在、カラーセラミック、セラタニウム®、チタンアルミナイドなどの先進的な素材を用いた、高度なエンジニアリングと専門知識を駆使したケースも製造も行っています。

持続可能な高級時計の第一人者であるIWCは、責任をもって素材を調達し、環境への影響を最小限に抑えるための努力を惜しみません。透明性、循環、責任という3つの柱に沿って、このブランドは何世代にもわたって長持ちする時計をつくり、責任をもって製品を製造、流通、修理するためのあらゆる要素を継続的に改善しています。さらに、IWCは子供たちと青少年への支援に向けて世界的に活動している組織とも提携しています。

ダウンロード

ポルトギーゼ・パーペチュアル・カレンダーの画像は、press.iwc.comで無料でダウンロードいただけます。

お問い合わせ

IWCシャフハウゼン

広報部門

Email press-iwc@iwc.com

Website press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

Website iwc.com/ja

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

Twitter twitter.com/iwc

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

Instagram instagram.com/iwcwatches_jp

Pinterest pinterest.com/iwcwatches

#IWCwatches

#IWCportugieser